

図書館だより



平成 28 年 4 月号
鬼怒中学校図書館

1 年生のみなさん、ご入学おめでとうございます。2・3 年生のみなさん、進級おめでとうございます。みなさん新たな気持ちで学校生活をスタートさせたのではないのでしょうか。

図書館だよりでは、学校図書館に関する教育活動や新着図書など、読書や学習に役立つ情報をお伝えしていきます。また、昨年度に引き続き小中一貫教育・地域学校園として行っている鬼怒地域学校園での読書活動や、おすすめ図書についてもお知らせする予定です。どうぞよろしくお願いいたします。



図書館の利用について

図書の貸出が始まりました。（1 年生の貸出は利用指導後になります。）

図書館は生徒のみなさん、先生みんなで利用します。

図書館利用のきまりを確認して、正しく利用しましょう。



図書館利用のきまり

- ☐ 図書を大切に扱いましょう。（落書き、汚損、破損に気を付けましょう。）
- ☐ 図書館では静かに過ごしましょう。
- ☐ 貸出期限（1 週間以内）を守りましょう。
- ☐ 机、椅子を整えてから退館しましょう。
- ☐ 図書の又貸しは止めましょう。
- ☐ 図書の紛失に注意しましょう。万が一紛失した場合は図書館の係まで連絡しましょう。
- ☐ 定められた書架（分類）に図書を返却しましょう。



図書貸出のきまり

貸出日：月曜日～金曜日

貸出時間：業間、昼休み、（授業中）

貸出冊数：3 冊以内（特別貸出を除く）

貸出期限：1 週間以内

貸出手続：「借ります。お願いします。」とあいさつ後、貸出カードと図書のバーコードをそろえてカウンターに出し、係に入力してもらいます。

返却手続：「返します。お願いします。」とあいさつ後、図書のバーコードをカウンターに出し、係に入力してもらった後、定められた書架に図書を戻します。



予約について

読みたい図書が貸出中の場合、予約を利用することができます。

カウンターで図書の先生か学芸委員に「予約カード」をもらって、必要事項を記入し、図書の先生に提出します。

図書が用意できたら「予約連絡カード」でお知らせします。

人気がある図書は予約件数が多いため、日数がかかることがあります。



☆ 1 か月の読書量の目安

宇都宮市の中学生は、1 か月に平均 10 冊以上読書をしています。（ここでいう読書は学校での朝の読書、休み時間の読書、調べ学習などで本を利用した分と学校以外での読書も入ります。）

読書量も意識しながら 1 か月 10 冊以上を目標に読書をしましょう。





～図書との新たな出会いを～

☆見直してみよう“朝読”（あさどく）

鬼怒中学校では朝会やモジュール学習以外の日は、朝の10分間読書を行なっています。

読書をして気持ちを落ち着かせてから1日を始めてみませんか。

朝読用図書は図書館で借りましょう。

活字と向き合うことは即ち自分と向き合うことです。

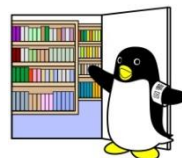
朝読はみなさんの心身の成長を後押ししてくれますよ。

☆知っていますか“家読”（うちどく）

“家読”（うちどく）とは家族で読書の習慣を共有することです。

家読には難しいきまりはありません。家族みんなで好きな本を読んで、読んだ感想を話し合い、お互いに本をすすめるなど、家族で読書を楽しむことができれば“家読”になります。

本選びに迷うという人は、“家族にも読んでもらいたいおすすめの本アンケート”を参考に作成された図書リスト「家読（うちどく）@とちぎ with 中学生」（学校図書館のほか、うちどくに関するホームページや栃木県のホームページからも見るができます。）を参考にしてみませんか。



☆朝読おすすめ図書

読書が苦手な人でも読みやすく、朝読などの短時間で読み終えることができる2冊を紹介します。

『嘘みたいな本当の話』は、全国から投稿された“誰かの身に起きた実話”です。1話が短く内容もバラエティー豊かです。

『5分後に意外な結末』は、1話5分ぐらいで読み終えることができるショートショート（短編よりも短い話）のアンソロジーです。ストーリーの最後には毎回意外な結末が・・・。

『5分後』新シリーズ『「悩み部」の結成と、その結末。』もおすすめです。



『嘘みたいな本当の話』
内田 樹、高橋源一郎 選
（イースト・プレス）
『5分後に意外な結末』
（学研教育出版）

☆家読おすすめ図書

図書リスト「家読（うちどく）@とちぎ with 中学生」から2冊紹介します。

『ビッグ・オーとの出会い』は、YA世代（13歳から19歳の子どもでも大人でもない世代）から大人まで楽しめる絵本です。

『精霊の守り人』は、今年実写テレビドラマ化でも話題を集めました。皇子チャグムと女用心棒バルサを中心に、人や国が絡み合いながら物語は進んでいきます。良質なファンタジー作品で読み応えがあります。今作が読み終わったら続編もおすすめです。



『ビッグ・オーとの出会い』
シェル・シルヴァスタイン
（講談社）
『精霊の守り人』上橋菜穂子
（偕成社）



保護者の方へ

進級・入学おめでとうございます。

中学校生活は部活動や勉強と毎日慌ただしいです。だからこそ読書を取り入れてみませんか。思春期は心身の成長に伴い、日々心が揺れ動きます。読書を通してさまざまな人々の考え方や生き方に触れることが心の支えになります。また、読書は全ての教科の基礎作りでもあります。活字に慣れ、読み解く力を育むことで文章を書くことや課題を調べ、まとめる学習でも生きてきます。

近年全国的にも広がりを見せている“家読”（うちどく）（家族で読書の習慣を共有すること。）も、家族間のコミュニケーションとして気軽に始めることができ、おすすめです。

改めてご家族で読書とのより良い付き合い方を考えてみてはいかがでしょうか。

